

No.	受付日	計画本文	提出されたご意見	考え方(市の回答)
1	2月12日	市民が年齢や障がいの有無にかかわらず、気軽にまた快適にスポーツを行うことができるよう、スポーツ参加機会の提供に努めます。	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 「市民が年齢や障がいの有無にかかわらず、気軽にまた快適にスポーツを行うことができるよう、スポーツ参加機会の提供に努めます。」と有りますが施設をオンラインで予約しようと試みたが長良川多目的運動場がほぼ使用不可か養生中で予約出来ません、もう少し公平に予約できるシステムになりませんか？</p> <p>■理由 有る団体が優先的に予約し新しく参入しようとしている団体取れない現状では何の意味もないと思います。例えば岐阜市の施設みたいに抽選とするかキャンセルが出たら他取れるようにするか平日も使用できるようにして貰いたい。結局オンライン予約は諦めました。詳しい人に相談したら年度終わりに次年度の調整会が開かれそれに参加しないと予約出来ない事が判明しました。</p>	スポーツ施設の予約について、公平な利用が確保されるよう努めておりますが、施設によっては、予約の競争が激しいために利用者間の調整が必要な場合もあり、利用者の方々にご不便をおかけしています。できる限り公平に利用をしていただけるよう、施設を運営する指定管理者と協議しながら、利用状況の改善に努めていきたいと考えています。
2	2月20日	P24～ 第3章 計画の基本的な考え方	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄をP25～の(2)基本目標のどこかに追加記載して計画書に反映させること ・スポーツを通じた健康増進・健康長寿社会の実現 取り組み内容例題： ・ウォーキング機会の充実 (はしまウォーキングマップ作成 2021年1月13日) ・レンタサイクル事業</p> <p>■理由 第2期スポーツ基本計画では「スポーツを通じた健康増進・健康長寿社会の実現」の単語が記載されている。 健康増進とはスポーツ競技をすることだけでなく、体を動かしていくことも健康増進となりますし、高齢者が楽しく継続的に取り組むことができるよう、生活習慣病の予防や介護予防を通じた～と表記されています。 よって羽島市同計画書にも「健康増進」の取り組みを記載する必要があると考えます。</p>	競技スポーツだけで幅広い層の健康増進につなげるのが難しいことは、ご意見のとおりです。 すでに総合型地域スポーツクラブにおいてもウォーキングなど、気軽に取り組めるイベントを実施しており、市はこうしたクラブの支援を通して、高齢者でも楽しく継続的に取り組むことのできる運動機会の創出に取り組んでいるところです。ご意見にあるような「ウォーキング」や「サイクリング」など個別具体的な事業名は記載しておりませんが、レクリエーション・スポーツの活動の推進について、P28「【具体的な施策】(1)スポーツに関わる機会の提供」に含めて考えております。

No.	受付日	計画本文	提出されたご意見	考え方(市の回答)
3		P24~ 第3章 計画の基本的な考え方	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄をP25~の(2)基本目標のどこかに追加記載して計画書に反映させること ・ICT、情報端末機器を活用したスポーツ情報等の発信</p> <p>■理由 メディアやインターネットでは健康づくりに役立つ情報が気軽に招集できるようになり、ICT機器等の発達に伴い、食事や運動、体重、睡眠など生活習慣を管理する機能を備えるスマートフォン等が増えてきました。 スポーツ庁では「歩く」に「楽しさ」をプラスして、健康につなげる「FUN+WALK PROJECT」を実施しています。 今後はスポーツ情報や健康増進の手法として、ICT機器等を利用した取り組みを調査・研究していく必要があると思います。</p>	(運動習慣を身に着けるアプリなどの)先行する民間の事例等も参考に、ご意見のような「ICT機器等を利用した取り組み」を含めた個別具体的な施策は、「基本目標6 スポーツ環境の整備」を達成するための施策の一つととらえ、今後どのような形で実現可能かなど検討したいと考えています。
4			<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 令和元年度総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果のクラブが抱える課題の上位3項目として「クラブ運営を担う人材の世代交代・後継者確保」「会費・参加費など受益者負担による財源確保」「指導者の確保(育成)」となっております。 そこで以下の2点について質問します。 ・羽島市総合型地域スポーツクラブの抱える課題の現状とそれに対する対策があれば説明してください。 ・総合型地域スポーツクラブの課題や在り方について、現状把握、課題の共有、意見交流などの場はありますか？</p> <p>■理由</p>	<p>1点目の羽島市の総合型地域スポーツクラブの抱える課題の現状とそれに対する対策についてですが、現在、羽島市では3つの総合型地域スポーツクラブが3つの中学校区ごとに、それぞれの地域の実情にあった活動を展開しています。ご意見にある3項目の課題について、それぞれのクラブともに共通して抱えている問題です。 どのクラブも主に会員の会費や参加費で運営していますが、十分に財源を確保できているわけではありません。また、クラブ運営を担う人材や指導者育成についても不足しており、市とともに有効な施策を模索しつつ、地域住民からの情報で地域の人材を探し、地域スポーツへの貢献と協力を呼びかけるなど、地道な人材発掘に努めている状況です。 2点目の現状把握、課題の共有、意見交流などの場はあるかについてですが、各々のクラブで役員会を定期的に開催しており、また、3クラブの代表者による合同会議を年3回程度開催して意見交換を行い、各クラブが抱える課題の共有と、羽島市でのクラブの今後のあり方について議論し、共通認識の形成を図っています。</p>

No.	受付日	計画本文	提出されたご意見	考え方(市の回答)
5		P41～ スポーツ環境の整備	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄を追加して計画書に反映させること ・将来を見通したスポーツ施設整備計画等を策定して関係部局と連携して取り組みます。</p> <p>■理由 公共スポーツ施設ですが、2016年3月に策定された「羽島市公共施設等総合管理計画」により今後の老朽化対策が喫煙の課題であり、各施設の個別計画が策定されている最中です。公共スポーツ施設も対象となっております。羽島市は財政安定化コロナ渦による収収の減少で、予算確保が非常に厳しく施設によっては長寿命化、統廃合・廃止としていくでしょうから。</p>	「羽島市公共施設等総合管理計画」に基づく市が所有するスポーツ施設の個別計画として、「羽島市運動公園長寿命化計画」、「羽島市柔剣道道場中長期修繕計画」、「羽島市弓道場中長期修繕計画」を平成31年3月に策定し公開しております。また、関係部署との連携の必要性は、スポーツ環境の整備施設長寿命化や修繕計画の実施を含むスポーツ環境の整備にとどまらず、当計画のあらゆる施策について言えるこれであり、既にP2「2 計画の位置づけ」において、「…学校教育、生涯学習や健康づくり、高齢者・障がい者福祉、子ども支援等の関連部署と一体となって検討するなど連携を密にし…」と記載し、施設整備だけでなく計画全体で必要なことであると認識しております。
6		P43 学校体育施設	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 学校体育施設開放事業ですが、利用者の統計をしているのであれば、最新のデータでいいので学校体育施設の利用者人数を教えてください。</p> <p>■理由</p>	当市の令和元年度における、学校体育施設開放事業の年間利用者数は、市内小中学校・義務教育学校13校の合計で、延べ108,070人です。
7		P30～31 2 学校体育の推進	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄を計画書に反映させなさい。 ・最新年度の「体力・運動能力調査結果」を計画書に掲載しなさい。</p> <p>■理由 平成27年度体力・運動能力調査結果が掲載されておりますが、データとして古すぎますので統計していれば最新年度の数字を計画書に掲載すべきだと思います。</p>	本計画は、平成28年度から令和7年度までの計画期間の中間見直しであり、平成27年度体力・運動能力調査結果は現計画策定段階の元となったデータで、このデータ自体は策定の根拠となるものであるため、このまま記載させていただいております。

No.	受付日	計画本文	提出されたご意見	考え方(市の回答)
8		P42~44 市内の体育施設 P44 その他社会体育施設	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の下線部分を追加して計画書に反映させること ・施設内部にスポーツジムを設置し、～生涯スポーツの拠点として利用できるようになりましたが、今後のあり方を含め検討していきます。</p> <p>■理由 防災ステーションでスポーツジムを設置している とありますが、令和元年度羽島市事業所分けて「トレーニングジム運営事業」は抜本的見直しと評価が下りました。市民判定人の感想として「民間が行う事業形態への見直しはできないか」等があります。 今は立地条件がよい場所に民間業者がスポーツジムを運営して市民に利用されている状況です。今後の公共施設でのスポーツジム運営の在り方について考えていくべきです。</p>	ご意見を参考に当該文言の追加を検討します。
9		P27~ 1 地域スポーツの推進	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄を追加して計画書に反映させなさい。 ・出前講座により、指導員を派遣し、地域スポーツを推進する</p> <p>■理由書 羽島市出前講座は分野ごとに利用されております。スポーツについては講座名「はじめようつづけようあなたのスポーツ!」、詳細は生涯スポーツ、総合型地域スポーツについて。</p>	ご意見のような施策は、地域スポーツ振興を目的とする「総合型地域スポーツクラブ」の果たすべき役目であると考えます。羽島市にも3つの総合型地域スポーツクラブがございます。市としましては、現計画の目標の達成に向けて注力しつつ、ご意見にあるような地域スポーツの活性化に資する活動を、総合型地域スポーツクラブが実施できるよう、支えていきたいと考えています。
10		P41~ 6 スポーツ環境の整備	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄を計画書に反映させなさい。 ・周辺市町のスポーツ施設の相互利用の可能性について協議検討していきます</p> <p>■理由 2021年2月17日中日新聞朝刊にて公共施設合理化に向けてスポーツ関連施設では柔剣道道場が、他施設へ集約する検討に着手する とありました。 集約化するのは反対しませんが、他の自治体と連携していく、つまり「広域化」という視点を大切にすべきだと考えます。よって公共施設についても周辺市町と相互利用ができるのであれば協議していくべきと私は考えます。</p>	ご意見の通りと考えます。ただし、現在でも、岐阜県のスポーツ施設や周辺市町のスポーツ施設を羽島市民が利用することは可能です。

No.	受付日	計画本文	提出されたご意見	考え方(市の回答)
11		P27~ 1 地域スポーツの推進	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄を追加して計画書に反映させなさい ・みんなが楽しめるスポーツとしてニューススポーツの導入について検討していきます</p> <p>■理由 ニューススポーツとは老若男女、障がいの有無に関係なく、みんなが楽しめるスポーツとして注目されています。 競技スポーツとなれば実力の差がでてしまい、仲間どうして集まりにくいですが、ニューススポーツは誰もが気軽に参加できるという点が魅力です。 羽鳥市で実施していないのであれば、ぜひ普及・道具の貸し出しの周知、発信をしていただきたいです。</p>	<p>まずは、現計画の目標の達成に注力することが優先だと考えます。ニューススポーツなどの新しい運動の紹介や実施については、次期計画で施策として導入するべきかを検討すべきと考えます。</p>
12		P34~35 3 障がいスポーツの推進①	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄を計画書に追加して反映させること ・障がい者スポーツの情報提供 ホームページなどを活用し、県内の障がい者スポーツに関する情報提供を充実させる。</p> <p>■理由 P34 施策の方向性で「より多くの障がい者がスポーツに参加する機会を確保するため」といっても、いづどこでどんな競技で障がい者スポーツが実施しているか情報を取得できません。知ることができなければ参加することもできません。情報発信は基本中の基礎で大事だと考えます。</p>	<p>今回の中間見直しでは、当初計画の数値目標の達成度合いと、当市で実施する障がい者スポーツの機会の創出に主眼をおいて見直しを図りました。県内の他自治体の障がい者スポーツに関する情報提供については、できる限りの情報提供がなされるべきと考えますが、当市でのスポーツ機会の創出に主眼を置いて見直しを実施しました。</p>

No.	受付日	計画本文	提出されたご意見	考え方(市の回答)
13		P34~35 3障がいスポーツの推進② P35 具体的な施策	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄を反映して計画書に追加しなさい ・障がい者の週1回以上のスポーツ実施率40%達成 (R6) のための具体的な施策を示しなさい</p> <p>■理由 P45で意見の内容で数値目標を設定しましたが、達成するための具体的な施策が示されておりませんので追加する必要があります。また国の第2期スポーツ基本計画では障害者のスポーツ実施率について若年層(7~19歳)は50%とすることを目指すとあります。自治体、学校、スポーツ団体、障害者福祉団体と連携していかなければこの数値目標を達成することは難しいと考えます。</p>	今回の数値目標は、文部科学省が示した第2期スポーツ基本計画の目標を踏まえて設定しました。そのため、ご意見のとおり、自治体、学校、スポーツ団体、障害者福祉団体の連携がなければ達成の難しい目標との認識はございます。しかし、だからこそ当該計画が一方向的に有効な施策が決定できることではございません。まずは、障がい者スポーツを取り巻く羽島市での現状把握に努め、障がい者がスポーツを楽しむためにどんな必要な施策について、当事者を含めた様々な立場の意見を聞きながら、具体的な施策について検討して重ねたいと考えています。
14		P34~35 3障がいスポーツの推進③ P45 数値目標	<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 以下の事柄を修正して計画書に反映させなさい 数値目標 項目「全国障がい者スポーツ大会出場者数」 新目標 (R6) 3名 → 1名</p> <p>■理由 策定時の数値目標は2名、H31は6名でしたが、R元では0名で未達でした。前半の5年間で0名なので、目標を達成するためにただ単純に数値を半減するのではなく、1名に引き下げるべきと考えます。障がい者アスリートの発掘状況についてご説明してください。</p>	今回の数値目標は、文部科学省が示した第2期スポーツ基本計画の目標を踏まえて設定しました。そのため、ご意見のとおり、自治体、学校、スポーツ団体、障害者福祉団体の連携がなければ達成の難しい目標との認識はございます。しかし、だからこそ当該計画が一方向的に有効な施策が決定できることではございません。まずは、障がい者スポーツを取り巻く羽島市での現状把握に努め、障がい者がスポーツを楽しむためにどんな必要な施策について、当事者を含めた様々な立場の意見を聞きながら、具体的な施策について検討して重ねたいと考えています。
15			<p>■項目及びページ</p> <p>■意見 障がい者の週1回以上のスポーツ実施率ですが、障害者福祉施設にいる方々は地域住民や総合型スポーツクラブの人々とスポーツ交流をしているのでしょうか？実態をご説明してほしい。目標を達成するためには、障害者福祉施設にいる方々にスポーツをする環境を構築していくべきであると考えます。</p> <p>■理由</p>	ご指摘の目標数値を含め今回の計画中間見直し案は、羽島市スポーツ推進審議会での審議を経てお示ししており、同審議会でご理解を得たものでありますので、適切に設定した数値目標であると考えております。また、障がい者アスリートに関する情報は、当市の福祉部局への情報収集や市民からの情報提供により得ております。